

新型コロナウイルス感染予防対策主催実施マニュアル

【感染症分類軽減に伴う改定】

一般社団法人広島県卓球協会
会 長 森本 孝之
専務理事 仁井田勇二

政府方針改定に伴い、これまでの感染予防対策を見直しますので、所属協会ならびに参加選手の皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。感染症分類が軽減されても、できるだけ感染しないさらに蔓延させない努力は継続したいと思います。この改定は、5月3日開催の中国卓球選手権県予選から採用させていただきます。

1. 変更事項

- ①健康チェックシートの提出は廃止します。
- ②大会当日、会場入口での検温はしません。
- ③会場内に数か所手指用消毒液を設置し、選手・帯同者が自由に使用してください。
- ④各卓球台の、選手用消毒用品は設置しません。

2. 継続感染予防対策

- ①選手・帯同者・スタッフとも会場内ではマスク着用のご協力をお願いします。
(選手は、練習や試合中にマスクをはずすことができます)
- ②原則、無観客試合として開催しますので事前の入館申込が必要です。
選手・監督・コーチ・アドバイザー・帯同者を大会ごと設定しますので申込をお願いします。
(大会の種目や目的および体育館の規模により、差異がある場合があります)
- ③ベンチコーチは体育館の規模により、設定できないことがありますのでその際は観覧席で観戦をお願いします。(競技エリアにアドバイザーが入れない場合があります)
- ④できるだけ、午前と午後に各1回は十分に会場の換気をしできれば試合に影響のないドアは開放します。

3. 感染予防対策ルール (公財)日本卓球協会ガイドラインに準拠する

- ①試合開始前のラケット交換は、見せ合うだけとする。
- ②試合前・試合後の握手はしない。

4. 今後の推移

- ①(公財)日本卓球協会のガイドラインや行政機関から示される指針に従い、内容を変更する場合がありますのでマニュアルを更新する都度お知らせします。

以上(2023.3.22作成)